

ダムが洪水から暮らしを守る～出前講座による小学生を対象とした防災教育～

美利河ダムでは、後志利別川流域の小学校において「**防災教育の支援**(教材となる資料の提供、授業のサポート)」を行い、「総合的な学習の時間」で4年生27名が「美利河ダムの目的」、「ダムが防災で果たす役割」及び「ダム放流のときの注意点」などを学びました。

- 開催日時 平成30年11月26日(月) 3～4時 限目(90分)
 - 実施場所 今金小学校
 - 参加者数 27名(4年生)
 - 参加機関 主催：今金小学校 支援：美利河ダム管理支所
- ※使用した教材は、美利河ダムと小学校の先生が事前に打合せを行いました。

防災教育の様子



ダムの目的や防災について学習



ダム模型を使った洪水調節の学習

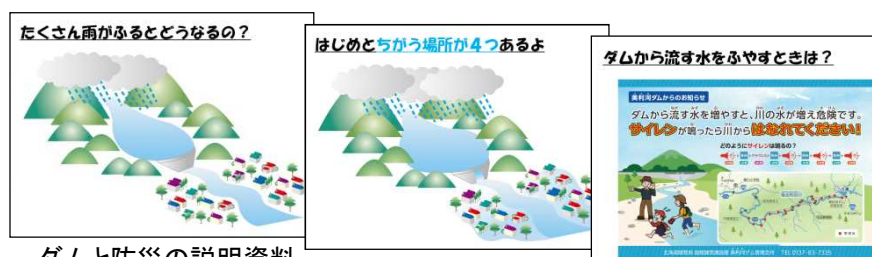


美利河ダムで考えたカードゲームを使った防災用語の学習

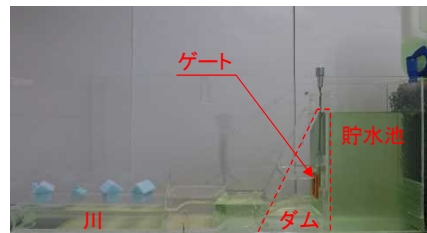


振り返り学習

使用した教材



ダムと防災の説明資料



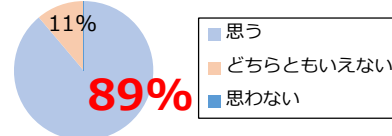
ダムの洪水調節を学べる模型



防災用語を学べるカードゲーム

アンケート結果(一例)

Q 学校で洪水と防災について勉強することは必要だと思いますか？



約9割の児童が「洪水と防災」について学ぶことの大切さを実感していました！